

わかすぎ

vol.144 2018.10



公益財団法人
三重子どもわかもの育成財団
三重県立みえこどもの城

〒515-0054
三重県松阪市立野町1291
中部台運動公園内
TEL 0598-23-7735 FAX 0598-23-7792
ホームページ <https://www.mie-cc.or.jp>



2/23
子ども応援隊育成事業
企業表彰式



8/4
飯野高等学校
織機をつかってコースターづくり



5/26~6/24
知っているようで知らない三重県
三重・まるみえ展



3/21
ドキドキわくわく!サイエンス
サイエンスショー



7/14~9/2
にんにん忍者修行3
~地獄めぐりでござ〜!



7/8
2018年度夏の高校生の交流会



6/17~6/23
電車でゴーゴー!
鉄道模型展17



月第2土曜日
子ども将棋ひろば

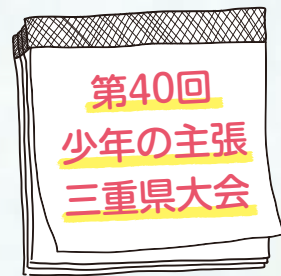


5/19~9/2
みえこどもの城オリジナル
「火星ウルトラ大接近」



財団のシンボルマーク

地域社会の大きな枝葉が、子どもや若者や家族を温かく包み込むように支えるマークとなっています。中心の円の三色はそれぞれ黄色は「子ども」、橙色は「若者」、青色は「家族」を表しており、地域社会とともに育成支援をしていこうという当財団の思いを表しています。



中学生と大人のコラボレーション による心温まる大会となりました 中学生のメッセージ 2018

平成30年8月26日(日) 津リ ージョンプラザ お城ホール



とても良い経験になったと思います。たくさんのスタッフが協力してイベントが成功したことがとても達成感を感じました。(津市立南が丘中学校)

今年は、応募総数10,166名の中から最終審査に残った14名の中学生の発表を地元中学生、津市青少年育成市民会議の皆さんが全力で支え、盛りあげ、感動の大会となりました。14名の発表者は、中学生らしい視点で表情豊かに堂々と発表をしていただきました。最優秀賞は、「明るい未来をめざして」と題して自ら積極的に政治を考え関わることで、明るい未来を築いていきたいとの思いを語った津市立橋北中学校3年 西井 萌々花さんに決定しました。

主張発表後には、津市橋北地区青少年育成指導委員会による実践事例発表や津市立東橋内中学校吹奏楽部によるジャズ演奏で大会を盛り上げていただきました。

司会・受付・案内・表彰アシスタントの運営では、地元中学生に協力していただき、皆さん最後まで立派にやり遂げていただきました。



この活動で経験したことは、今後、自分の役に立つと思いました。(津市立橋北中学校)
大人のスタッフの方々や他の中学校の生徒と一緒に協力できてよかったです。(津市立西橋内中学校)



明るい未来をめざして

西井 萌々花さん
(にしい ももか)
津市立橋北中学校 3年

受賞者の感想

最優秀賞を受賞してうれしかったです。家族や先生など周りの人に感謝したいです。全国大会出場者に選ばれたらがんばって発表したいです。

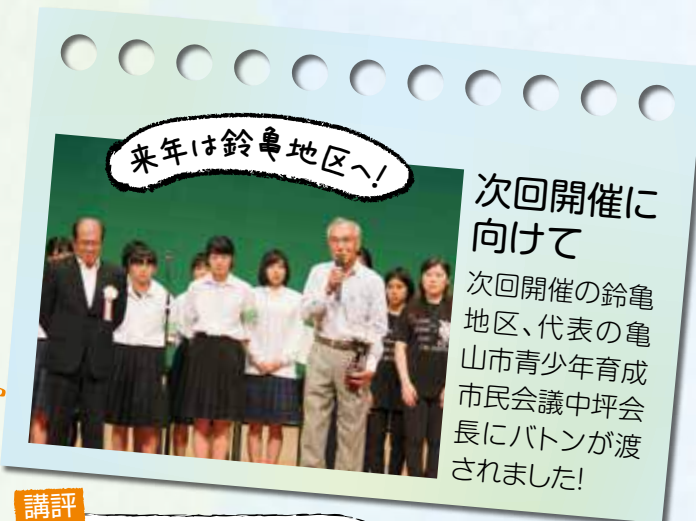


講評

発表された皆さんは、自分の意見を述べることの大切さをあらためて感じられたと思いますし、たくさんの人の前で発表したという経験は、2018年夏の忘れられない思い出になったものと思います。

審査委員長

国立大学法人三重大学 学長 駒田 美弘 様



次回開催に向けて

次回開催の鈴鹿地区、代表の亀山市青少年育成市民会議中坪会長にバトンが渡されました!

中学生のメッセージ2018 受賞者一覧

第40回少年の主張 三重県大会



明るい未来をめざして

西井 萌々花さん(にしい ももか)
津市立橋北中学校 3年



僕たちが国際人になれない理由

斎木 亮吾さん(さいき りょうご) 津市立橋北中学校 3年

人生の幸せ

平田 結葉さん(ひらた ゆいは) 四日市市立朝明中学校 3年

「働く人」は輝いている

宮原 彩花さん(みやはら あやか) 四日市市立港中学校 3年



「救える命」～殺処分ゼロを目指して～

奥出 大空さん(おくで そら) 松阪市立大江中学校 3年

香害について

小澤 桜子さん(おざわ さくらこ) 津市立久居中学校 2年

中高生が未来をつくるために

河合 優香さん(かわい ゆうか) 名張市立赤目中学校 2年

当たり前のことが当たり前でなくなる

佐藤 萌花さん(さとう もか) 四日市市立桜中学校 3年

未来のロボットと私たち

龍田 彩さん(たつた あや) 暁中学校 3年



文字から伝わる気持ち

東 舞香さん(ひがし まいか) 紀北町立紀北中学校 3年

問われる責任、試される自分

星 もえさん(ほし もえ) 津市立橋北中学校 3年

過去に学び、未来を語ろう

前田 晃成さん(まえだ こうせい) 四日市市立常磐中学校 3年

団結と抵抗

向井 天音さん(むかい あまね) セントヨゼフ女子学園中学校 3年

ボランティアを通じて知ったこと

村田 桜良さん(むらた さくら) 多気町立勢和中学校 3年

運営参加協力中学校

以下の中学校の生徒に協力していただきました。

司会・受付・案内・表彰アシスタント 津市立橋北中学校、津市立西橋内中学校、津市立橋南中学校、津市立南が丘中学校

実践事例発表 津市橋北地区青少年育成指導委員会 吹奏楽演奏 津市立東橋内中学校

デザイン画 津市立朝陽中学校 3年 服部 諒雅さん

デザイン画協力 津市立橋北中学校、津市立東橋内中学校、津市立西郊中学校、津市立一身田中学校、津市立豊里中学校、津市立南が丘中学校、津市立朝陽中学校、津市立白山中学校、三重大学教育学部附属中学校

審査委員

※敬称略、順不同

審査委員長 国立大学法人三重大学 学長 駒田 美弘

審査委員 三重テレビ放送株式会社 取締役 間野 丈夫、津市教育委員会 教育長 倉田 幸則、三重県小中学校長会 幹事(津市立東橋内中学校 校長) 中川 克己、三重県私学協会(桜丘中学校 教諭) 岡本 諒志、三重県教職員組合 中央執行副委員長 喜田 健児、三重県子ども・福祉部 部長 田中 功、公益財団法人三重こどもわかちの育成財団 副理事長 水元 正

ご協力いただいた企業・団体様

荒川制服株式会社、株式会社アーステック TAGAWA、イセセット株式会社、エコロプラス、有限会社岡井博進堂、岡三証券株式会社松阪支店、株式会社岡本組津支店、株式会社かんぼ生命保険三重支店、株式会社ぎゅーとら、グッディ、コスモスベリーズ松阪店、株式会社阪本事務機、JA バンク三重、株式会社ぜにや、総合保険の有限会社丸山、株式会社第三銀行、千巻印刷産業株式会社、株式会社司、津北ロータリークラブ、社会福祉法人津市社会福祉協議会、津中央ライオンズクラブ、津西ライオンズクラブ、株式会社津松菱、津南ロータリークラブ、津都ホテル、津ライオンズクラブ、津ロータリークラブ、有限会社トータルインテリアタグチ、野村證券株式会社津支店、パイロットインキ株式会社、株式会社百五銀行、株式会社松阪電子計算センター、公益社団法人三重県医師会、公益社団法人三重県歯科医師会、特定非営利活動法人三重県歯科衛生士会、一般社団法人三重県薬剤師会、三重交通株式会社、三重コニックス株式会社、三重信用金庫

※五十音順、敬称略



デザイン画展

大人からの
応援メッセージ展

青少年育成 市町民会議活動紹介

～ 第1回 桑員支部より木曽岬町青少年育成町民会議 ～

木曽岬町は、三重県の北東端に位置し、東は愛知県弥富市と、西は木曽川をはさんで桑名市長島町と接しており、人口は6,361人(平成30年3月31日現在)と、三重県で最も人口が少ない町です。当町は木曽川の河口部に新田開発された水郷輪中の村として、木曽川や伊勢湾の恵みを受けながら、稲作や三重県下の生産量を誇るトマトを主体とした施設園芸などが盛んな都市近郊の農村として発展してきました。

また、今年は町制施行からちょうど30年の節目の年となり、年間を通じてさまざまな記念事業が開催されています。

木曽岬町青少年育成町民会議は、昭和54年2月に設立され、青少年の健全育成に関するさまざまな事業が展開されることとなりました。設立から約40年が経過し、社会の変化とともに青少年を取り巻く環境も大きく変わってきている中、今の時代に合った町民会議の在り方を模索しつつ事業を推進しています。

主な活動としては、挨拶運動啓発事業で「あいそら運動」として毎月、幼稚園、小学校、中学校の登園、登校時間にあいさつ運動を実施しており、非行防止事業では「非行防止パト



ロール」を夏休み、冬休み、春休みの夜間に町内の施設を巡回し、夜間徘徊防止に努めています。また、下校時の安全見守りパトロールについても、会員の有志の皆さんで実施しています。

また、今年度から新たな事業として、金曜日の午後6時から図書館の学習室を活用し、中学生の学習支援や、小中学生への体験活動の支援の場として「木曽岬子ども未来塾」が始まりました。

他にも、毎年6月と11月には社会環境浄化推進事業として、学校や公民館をはじめ町内の公共施設に花の苗を配布する「花いっぱい運動」や、小学生、中学生の皆さんに夏休みの宿題として、家族や友達への日頃の感謝の気持ちを一言詩にいただき、優秀作品に選ばれたものは、町が発行する行事・健康カレンダーに掲載しています。

この他にも、さまざまな活動や団体の支援を行っていますが、今後、青少年を取り巻く環境も大きく変化していくと思われ、子どもたちが安心して暮らせるために私たちが何をしなければいけないのかを考えながら活動していきたいと考えています。



平成29年度 地域協働大型事業

第5回 むかしあそびっておもしろい!

平成30年3月11日(日) 入館者数:2,118名 協力団体・企業・大学:18団体 108名



いなべ市青少年育成市民会議

3年連続で参加をさせていただきました。子どもたちは興味深そうに参加してくれて、作品ができた時にはとても満足そうでした。



鳥羽市青少年育成市民会議

凧あげやコマ回しなど昔の遊びを通じて一緒に楽しい時間を過ごすことができました。



尾鷲市青少年育成市民会議

みんな楽しそうにお餅をついてくれてうれしかったです。一緒にいるお父さんやお母さんの目がとてもやさしく見えました。



紀宝町青少年育成町民会議

子どもたちの笑顔が見れてとても幸せです。



協力団体

県内青少年育成市民会議(いなべ市青少年育成市民会議 放課後子ども教室「ほくせい」、四日市市青少年育成市民会議 四日市市少年自然の家、鳥羽市青少年育成市民会議、尾鷲市青少年育成市民会議、紀宝町青少年育成町民会議)、松尾まちづくり協議会・立野地区のみなさん、日本けん玉協会三重県支部、音楽研究所、音楽ボランティアかのみ、(公社)松阪市シルバー人材センター「あざみの会」、松阪おもちゃの病院、ふれあい長寿津、NPO法人あそぼらいつりトルファーマーズ農場、皇學館大学よさこい部「雅」、高田短期大学、三重中学校、みえこどもの城ボランティア(※敬称略・順不同)

テーマ

「ありがとう」の気持ちを伝えよう

第6回

キッズおしごと広場

平成30年6月30日(土)・7月1日(日)

入館者数:6,600名 参加企業:35社



おしごと体験に参加しよう!と大人も子どもも暑い中で順番待ち。長蛇の列がずらーり。



「キッズおしごと広場」は今年で6回目を終えました。毎年、三重県内の企業・団体の協力のもと実施しています。1年の中でもこどもの城がとってもにぎやかになるイベントです。「おしごと体験」を通して、子どもも大人もそれぞれの立場で「おしごと」について考える機会となりました。



6/30
集合写真



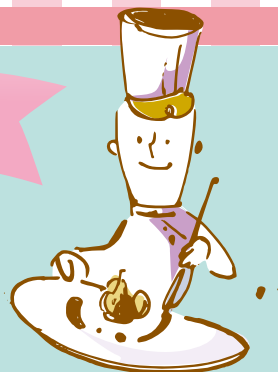
7/1
集合写真

協力団体

岡三証券株式会社松阪支店、株式会社ジェントリー、ヴィラフェリスオルヴィエート、株式会社第三銀行、株式会社エース、松阪ケーブルテレビ・ステーション株式会社、有限会社深緑茶房、株式会社ミツイバウ・マテリアル、旭美容専門学校、株式会社宮忠、公益社団法人三重県歯科医師会、松阪飯南森林組合+三重県森林・林業経営課、株式会社ビコーインプレス、日本写真判定株式会社、松阪地区広域消防組合 松阪中消防署、有限会社 ケアステーションたきび、宇野重工株式会社、万協製菓株式会社、有限会社 小川耕太郎∞百合子社、株式会社ボンタイム、三重県歯科衛生士会 松阪支部、社会福祉法人長寿会なでしこ苑、株式会社エムワン(はあと薬局)、子育て・女性健康支援センター・みえ(一社)三重県助産師会、メモリアルフォトハウスボージャルダン、下津器油株式会社、井村屋グループ株式会社、株式会社プラトンホテル、イセット株式会社、三重コニックス株式会社、松阪警察署、有限会社上野屋、有限会社野瀬商店、株式会社マスマ、一般社団法人三重県理学療法士会(※敬称略・順不同)



おやつ之城



お菓子に関するイベントは、今回初めての試みでしたが、実行委員会の皆さまをはじめ多くの企業・団体さまにご協力いただき、開催期間中(3月24日～5月13日)には約43,000人、特に初日のオープニングイベントには約4,600人ものご家族にご来場いただきました。

おやつ之城 in みえこどもの城

2018年3月24日(土)
オープニングイベント

参加企業・団体等 19 団体 / 来場人数 4,600 名

おにぎり坊や
人気のキャラクターたちも登場したよ!

みんなが大好きなおやつでいっぱいの日!

展示、お菓子づくり体験、遊び体験、スタンプラリー、ワークショップなど、盛りだくさんの内容で、楽しそうに会話する親子、子どもたちの笑顔がたくさんみられました。

夢のお菓子 デザイン画 コンテスト 表彰式

この夢のお菓子デザイン画は、「あなたが食べてみたい夢のお菓子」をテーマに、1月4日～2月18日の期間、みえこどもの城内で募集しました。県内外より376作品の応募があり、おやつ之城実行委員会ですれぞれの賞を選んで、4月29日の表彰式には特に優れた14作品の表彰を行いました。



賞	タイトル	名前(年齢)
柳屋奉善賞	はっぱのおかし	山田 広樹さん(2才)
株式会社ジェントリー賞	おかしのいえ	永口 佳音さん(7才)
株式会社風味堂賞	スマイルパズル!	宇田 一葉さん(10才)
はぐくみ隊賞	こんなシュークリームたべたいな	奥川 天晴さん(6才)
井村屋グループ株式会社賞	お菓子 DE オリンピック	幸丸 颯汰さん(11才)
株式会社マスマヤ賞	ニコニコドーナツサンド	西村 美羽さん(10才)
1010banchi賞	フルーツクリスマスツリー	岩瀬 莉実さん(8才)
	海を守るイルカ	箕浦 愛夏さん(12才)
	お菓子の宇宙ステーション	坂本 七音さん(11才)
みえこどもの城賞	カラフルロケットのクッキー	岡 愛菜さん(7才)
	チョコレート形?! プラネタリウム投影機	濱田 葉々美さん(12才)



城ボラさん、グループでも大活躍

年間、中学生から80歳を超えたボランティアさんまで延べ1,000人以上の方が活躍しており、異年齢交流が生まれています。また、自分の特技を生かしていただき、食育、電子工作、音楽、読み聞かせなど、ボランティアさんが企画するイベントはいつも大人気です。



はぐくみ隊

子どもたちの元気を「食」から応援する地域の栄養と保育の専門家のボランティアグループです!

子どもたちが心も身体も元気に成長するためには、「楽しく・美味しく」食べることがとても大切です! 「自分で作る」「味わって食べる」楽しさが「一緒に食べる喜び」に繋がり、子どもの生き生きと「生きる力」を育みます! 自分の目で見、触って、切ったり、混ぜたり... 五感をフルに使って体感することが子どもたちの「意欲」をさらに高めます! 小さくても大丈夫! 親子と一緒に、身近な材料でかんたんに行える「おやつ作り」にチャレンジしませんか? 好き嫌いや小食、食べすぎ、食物アレルギーなど子どもの食の悩みの相談もOKです!

お気軽にご参加ください♥お待ちしております!

【はぐくみ隊メンバー】.....

馬場啓子さん、垣本和美さん、森谷尚子さん、前田和子さん、濱田由紀子さん、齊藤千賀子さん、川口淳子さん、東脇美代子さん、采良ちゃん、原田美和さん、森田みゆきさん、佐々木希沙羅さん、高田萌子さん 合計13名



季節ごとに開催

赤ちゃんママのための♪ 小さな音楽会



青々と天にのびる笹飾りの前で、夏をテーマとした童謡やこどもの歌を演奏しました。音楽会がはじまると、赤ちゃんである「ちいさなお客様」たちは、穏やかな曲は集中して静かに、楽しい曲は手足を動かして元気に! 初めて出会う音楽も、その小さな身体と感性をめいっぱい使って楽しんでいて、こどもの感性の豊かさを改めて感じさせられました。

出演者: 音楽のアトリエ ムジカーノ
【ソプラノ】 杉本佳代さん
【ピアノ】 飯柴恵子さん



今年度からスタート!!!

毎月第2・第4金曜日、10:30～11:00

城ボラさんの読み聞かせ

子どもたちに絵本や紙芝居を読んであげたいと集まったメンバーです。次はどんな絵本にしようかなあと考えるのも楽しみの一つで、いつも楽しい雰囲気の中でお子さまの笑顔が見られること、みんなで楽しい時間を過ごせることが嬉しいです。お子さまのご機嫌に合わせて気軽にご参加いただけますので、ぜひ立ち寄ってみてください。



2ヶ月に1回開院の「おもちゃ診療所」が、H30年度から毎月第2土曜日に開院することになりました。

おもちゃ診療所



毎月どんなかわった動作をするおもちゃがくるか、どんな修理をするか、楽しみにしています。最近おもちゃ修理の件数が増えたと感じています。メンバーの増員を願っています。

おもちゃの病院からのお願い

まず乾電池の確認をしてください。長時間使わないおもちゃの電池は取り外しておいてください。いらなくなったおもちゃは捨てずに再利用!!



よろしくお願いします

本年6月28日付で前理事長太田栄子さんから重責を引き継ぎました。新体制への変わらぬご理解・ご協力をお願い申し上げます。

さて、本冊子をご覧くださいますとおり、公益財団法人三重こどもわかもの育成財団は、青少年育成事業と県立みえこどもの城の指定管理運営事業を二つの大きな柱としています。

地域での取り組みやこどもの城でのイベントを通じて、こどもたちの笑顔や中高校生の真剣なまなざしに接することが楽しみです。また、こどもの力を信じ、見守り、三重県におけるこどもの育ちや子育て家庭の応援への力にすることができれば、この上ない喜びだと思います。

県・市町当局のご理解・ご支援のもと、青少年育成市民会議、企業、経済団体、NPOや地域の諸団体の皆様、そして大学や地域ボランティアの皆さんの力が、私をはじめ職員スタッフの支えになっています。

出会い、気づき、感動、共感から生まれる取り組みと、こどもの健やかな成長を支援する輪がさらに広がり、より発展した取り組みが進められますよう引き続き関係各位のご支援をお願い申し上げます。

理事長 福田圭司

楽しい6年間でした

当財団は平成24年度に公益財団法人に移行し、新しい理事会のもと地域に支持される財団をめざし新たなスタートを切りました。以降、「こどもの城」というポテンシャルを最大限活用し、子どもを応援しようという方々とともに「また次も」と言っていただけの企画・イベントを提案し続けてきました。

おかげさまで、今、こどもの城には年間1,560人に及ぶ企業や団体、大学生の皆さんが、子どもたちと触れ合うためにやって来てくださいます。

一緒に頑張ってくれた職員、ボランティアさん、支えてくださった理事会、評議員会、そして、ともに歩んでいただ



た多くの皆様方、やりがいがあり、手応えがあり、そして楽しい6年間を過ごさせていただいたことに感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

前理事長 太田栄子

みえこどもの城の

「つうしんぼ」をつけてみよう!

結果発表!

募集期間 平成29年11月21日(火)～12月20日(水)

実施期間 平成29年12月1日(金)～平成30年3月11日(日)

より楽しいみえこどもの城をつくるため、幼児・小学生のキッズモニター13人に、子どもたちの視点で「つうしんぼ」をつけてもらいました。

すべてのブースに対して、「たいへんよい」という評価を78%の方にいただきました。

	体験する場所	評価
1階	エントランス	△
	イベントホール	◎
	カプラルーム	◎
	ミュージアムショップ	△
2階	遊具コーナー	△
	クライミング	◎
	舞台スペース	△
3階	ドームシアター	◎
	アート・サイエンススペース	◎
	ブロックコーナー	○
玄関前	いつでもあそべるコーナー	◎
	黒板お絵かきコーナー	△

◎ … 8人以上が「たいへんよい」 ○ … 6人以上8人未満が「たいへんよい」
△ … 5人以上が無記入または「もう少し」

こどもの城のつうしんぼをつけてくれたお友だちは全部で13人。結果を見て思うことは、このつうしんぼで◎がついた場所は、やはりいつもにぎわっている人気の場所です。△がついた場所をもっとたくさんの方に利用してもらえるように、より魅力のある場所づくりをしています!

人気の場所ランキング

第1位 アート・サイエンススペース

第2位 カプラルーム

第3位 ドームシアター・いつでも遊べるコーナー

みえこどもの城で
やってみたいこと

こどもの城のおねえさんになれる日があるといいな。

ミュージアムショップのおみせやさんになってみたい。

パパ・ママの
希望は…

おしごと体験の回数を増やしてほしい

親子対決運動会
森企画があると嬉しい

このようなご意見をいただきましたので、
今後イベントとして企画していきたいと思います!